

特集2 平成25年度当初予算



全会計で 総額42億112万円(前年度比2.4%増) 震災・原発事故からの復興を着実に

平成25年度の村づくりがスタートしました。村では、平成24年3月に策定した「鯉川村復興計画」に基づき、東日本大震災および原発事故からの復興を着実に進めるとともに、第3次鯉川村振興計画の目標を実現するため、さまざまな事業に取り組んでいきます。

今年度の予算は、一般会計が平成24年度より4.5%増の29億1,800万円、特別会計が1.9%減の12億8,312万円、総額42億112万円となりました。主な事業は、東日本大震災復興基金を活用した復興関連事業、定住促進住宅建設事業、災害復旧事業などですが、国・県補助金などを有効に活用しながら事業を進めていきます。(今年度実施する予定の事業については4・5ページに掲載しています。)

大震災復興基金を取り崩して各種事業に充てるため、繰入金全体では、前年度に比べ1億2,848万円(106.0%)増の2億4,966万円となっています。

一般会計
歳出
除染業務の増加により
物件費が約28%の増に

歳出のうち、目的別で見ると民生費が前年度に比べ2,962万円(5.0%)増の6億1,738万円(全体の21.2%)で最も多く、公債費(13.8%)、総務費(13.4%)、農林水産業費(13.2%)と続きます。昨年より大きく増加したのが衛生費で、住宅除染業務委託や保健センターの太陽光発電システム設置事業が増えたことによるものです。

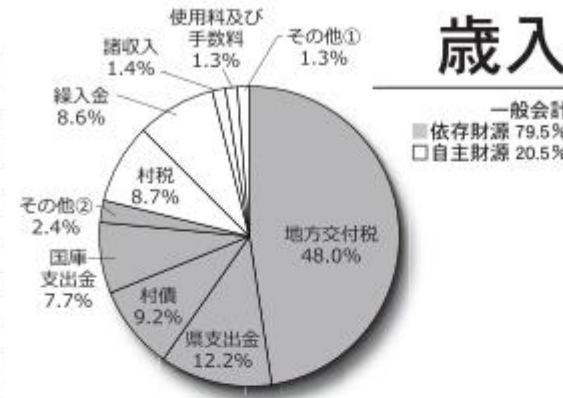
次に、性質別では人件費(22.2%)、物件費(19.3%)、公債費(13.8%)と続き、最も多く増えたのは物件費で、公債費、扶助費と続きます。物件費が増加したのは除染業務委託料が増えたためで、公債費は財源不足額の補てん分として発行が認められている臨時財政対策債の借り替えが増えたことにより増え、扶助費が増加したのは障害者自立支援給付費が増えたことによるものです。

一般会計の歳入で最も多いのは、地方交付税の14億4,800万円(対前年度比47.29万円、3.3%減)で、歳入全体の48.0%を占めています。地方交付税を含めた依存財源のうち、前年度より最も減少したのが村債で、2447万円(8.3%)の

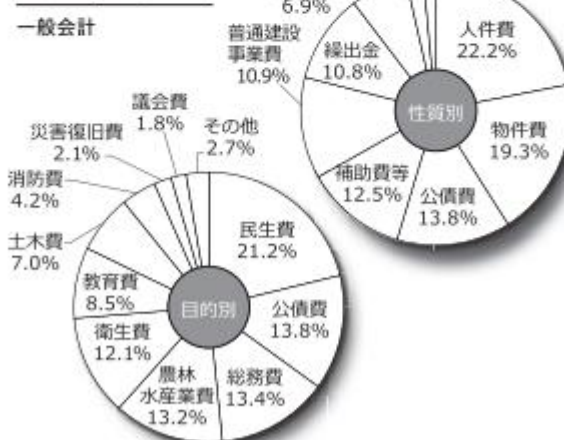
一般会計
歳入
復興基金の繰入により
自主財源が26.8%増

減となりました。道路や施設の整備など事業費が大きい事業には、国や県からの補助金を活用しますが、今年度は国庫支出金が前年度に比べ2865万円(14.7%)増の2億2,351万円、県支出金が前年度より4779万円(15.5%)増の3億5,574万円となりました。国庫支出金は、村道鯉川中学校線の舗装工事や伏木田地内の定住促進住宅

歳入



歳出



特別会計とは、特定の事業を特定の収入で行うために予算を分けて独立して設けた会計をいいます。

村には、農業や商工業などの自営業者などが加入する「国民健康保険」(保険事業を運営する事業勘定と診療所を運営する直診勘定の2つからなります)のほか、水道を供給する「簡易水道事業」、村営バスおよび号を運行する「村営バス事業」、

別計
全会計合わせて
特会
前年比1.9%減に

村中心部の下水処理を行う「集落排水事業」、介護保険事業を行う「介護保険」、ほととはうす・さめがわを運営する「交流施設」、学校給食を提供する「学校給食センター」、高齢者が加入する「後期高齢者医療」の8つの会計があります。

特別会計全体の総額は、前年度に比べ2493万円(1.9%減)の12億8,312万円となり、このうち前年度に比べ最も増減が大きかったのは、国民健康保険特別会計直診勘定の7.4%減となりました。

■会計別予算の状況

会計別	予算額	対前年度比増減	伸び率(%)
一般会計	29億1,800万円	12,500万円	4.5
特別会計	12億8,312万円	△2,493万円	△1.9
国民健康保険	4億7,034万円	△686万円	△1.4
簡易水道事業	1億1,175万円	△497万円	△4.3
村営バス事業	712万円	12万円	1.7
集落排水事業	3,055万円	△24万円	△0.8
介護保険	4億2,361万円	△415万円	△1.0
交流施設	1,369万円	△6万円	△0.4
学校給食センター	1億1,809万円	△239万円	△2.0
後期高齢者医療	3,457万円	△48万円	△1.4
予算総額	42億112万円	10,007万円	2.4

■歳入予算の状況(一般会計)

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比増減	伸び率(%)
自主財源	5億9,853万円	20.5	1億2,646万円	26.8
村税	2億5,302万円	8.7	782万円	3.2
繰入金	2億4,966万円	8.6	1億2,848万円	106.0
諸収入	4,226万円	1.4	752万円	21.6
使用料及び手数料	3,774万円	1.3	132万円	3.6
その他①	1,585万円	0.5	△1,868万円	△54.1
依存財源	23億1,947万円	79.5	△146万円	△0.1
地方交付税	14億4,800万円	48.0	△4,729万円	△3.3
県支出金	3億5,574万円	12.2	4,779万円	15.5
村債	2億6,983万円	9.2	△2,447万円	△8.3
国庫支出金	2億2,351万円	7.7	2,865万円	14.7
その他②	6,991万円	2.4	△614万円	△8.1
計	29億1,800万円	100.0	12,500万円	4.5

※その他①=分担金及び負担金、財産収入、寄附金、繰越金/その他②=地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

■目的別歳出予算の状況(一般会計)

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比増減	伸び率(%)
民生費	6億1,738万円	21.2	2,962万円	5.0
公債費	4億201万円	13.8	5,836万円	17.0
総務費	3億9,204万円	13.4	△6,167万円	△13.6
農林水産業費	3億8,473万円	13.2	△1,297万円	△3.3
衛生費	3億5,277万円	12.1	7,942万円	29.1
教育費	2億4,831万円	8.5	△828万円	△3.2
土木費	2億502万円	7.0	1,026万円	5.3
消防費	1億2,339万円	4.2	1,299万円	11.8
災害復旧費	6,231万円	2.1	△430万円	△6.5
議会費	5,169万円	1.8	△469万円	△8.3
その他	7,835万円	2.7	2,626万円	50.4
計	29億1,800万円	100.0	12,500万円	4.5

※その他=労働費、商工費、予備費

■性質別歳出予算の状況(一般会計)

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比増減	伸び率(%)
人件費	6億4,758万円	22.2	△630万円	△1.0
物件費	5億6,181万円	19.3	12,186万円	27.7
公債費	4億201万円	13.8	5,836万円	17.0
補助費等	3億6,621万円	12.5	△1,568万円	△4.1
普通建設事業費	3億1,798万円	10.9	△2,522万円	△7.3
繰入金	3億1,467万円	10.8	△457万円	△1.4
扶助費	2億269万円	6.9	2,509万円	14.1
災害復旧事業費	6,231万円	2.1	△430万円	△6.5
その他	4,274万円	1.5	△2,424万円	△37.1
計	29億1,800万円	100.0	12,500万円	△3.0

※その他=維持補修費、積立金、貸付金、予備費

【用語解説】■人件費…職員の給料や手当、社会保険料、議員や各種委員の報酬などに使われるお金。■普通建設事業費…道路や橋りょう、各種施設などの建設事業に使われるお金。■補助費等…各種団体への補助金、村が加盟する団体などの負担金に使われるお金。■物件費…委託料や消耗品、備品の購入などに使われるお金。■公債費…村債の元利償還金。■繰入金…一般会計から特別会計へ繰り出すお金。■扶助費…高齢者や障害者などの支援、子どもや妊産婦の医療費などに使われるお金。■維持補修費…道路や公共施設などの補修に使われるお金。

【用語解説】■自主財源…村税(村民税や固定資産税など村の税金)や使用料(保育料や住宅使用料など)、財産収入、寄附金など村が自分の手で確保できるお金。■依存財源…地方交付税や国庫支出金、県支出金、地方債など国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられるお金。■地方交付税…すべての自治体が一定水準で行政サービスを提供できるように国から配分されるお金で、普通交付税と特別交付税がある。■繰入金…各種基金から繰り入れるお金。■村債(地方債)…道路改良や住宅建設、水道整備などのさまざまな事業を行うために長期間借り入れるお金。

人づくりと地域産業の育成を「まめ」に

地域から世界を見ることができる人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現

①学校教育の充実

- 鮫川小オイルタンク改修・F F 式ファンヒーター設置工事【新規】 686万円
- 鮫川小放送室放送設備改修工事【新規】 275万円
- 英語力向上対策推進事業（小学生宿泊研修） 173万円
- スクールバス運行事業 1,545万円
- 学校給食事業（学校給食センター特別会計繰出金） 2,898万円

②生涯学習の充実

- 放課後児童クラブ運営 343万円
- 社会体育奨励費（体育激励金、村体育協会およびふくしま駅伝大会実行委員会への補助など） 282万円
- 公民館空調設備工事【新規】 170万円
- 公民館外壁塗装工事【新規】 1,100万円
- トレーニングセンタープール上屋鉄骨塗装工事【新規】 134万円
- トレーニングセンター消防設備改修工事【新規】 250万円

③安心安全、顔の見える農業の振興

- 大豆振興対策事業（栽培者研修、生産奨励補助金など） 676万円
- 米の全袋検査推進事業 1,178万円

④ふるさとの森を守り育てる

- 松くい虫防除対策事業（被害木調査・伐倒駆除） 421万円
- 森林整備地域支援交付金事業 217万円

⑤商工業の振興、雇用機会の確保

- 緊急雇用創出基金事業（自然環境回復、農地除染有効作業の実践、農林産物モニタリング、豊かな心育成・支援） 2,648万円
- 商工会支援事業（商工会への補助金） 469万円

⑥村の特徴を活かした観光

- 観光振興事業（うまいもの祭り補助金、江竜田農村公園管理、ふるさとの四季カレンダー作成など） 539万円
- クロスカントリー事業（コース管理、改良工事など） 903万円
- 鹿角平観光牧場施設管理事業（施設管理委託など） 216万円

⑦その他

- 議会活動費（議員報酬、議会だより編集など） 4,293万円
- 地方振興費（各行政区長等報酬、行政区への補助金など） 1,534万円
- 過年度公共土木施設災害復旧事業（凍上災） 6,214万円
- 公債費償還（借入金返済） 4億201万円

生活安心を「まめ」な協力で

みんなが安心して生活できる村の実現

①安心生活ができる公共交通づくり

- 地方バス路線維持対策事業（福島交通バス補助金2路線、村営バス特別会計繰出金） 1,090万円
- 通学定期券補助事業 100万円

②多様な暮らしの工夫

- 定住促進住宅（伏木田）整備事業 8,100万円

③火災と災害への備え

- 非常備消防費（消防団員報酬、公務災害補償など） 2,132万円
- 消防施設整備事業（消防ポンプ自動車ほか） 2,573万円
- 広域消防運営費（白河地方広域圏常備消防負担金） 6,968万円

④安心安全の地域づくり

- 交通安全・防犯対策事業（交通安全教育専門員設置、交通安全用品購入、防犯灯設置・修繕ほか） 359万円

⑤安心生活ができる保健・医療・福祉の充実

- 住民健康診査事業（健診業務委託など） 1,395万円
- 予防接種事業（高齢者インフルエンザ予防接種など） 769万円
- 保健センター太陽光発電設備工事【新規】 2,950万円
- 村民保養施設運営事業（施設管理委託） 1,000万円

⑥安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実

- 社会福祉協議会活動費補助金（法人運営） 2,210万円
- 高齢者総合福祉センター居住棟運営事業（施設管理委託） 500万円
- 高齢者生活支援事業（在宅高齢者お助け事業、紙おむつ給付、緊急通報システムなど） 827万円
- 敬老祝金支給事業・敬老会開催 582万円

⑦子育て支援体制づくり

- こどもセンター運営事業（施設管理、通園対策、子育て支援、保育園・幼稚園運営） 1億7,491万円
- 児童手当 6,300万円
- 乳幼児紙おむつ給付事業（月5,000円） 282万円
- 出産祝金支給事業（50,000円） 125万円
- 乳幼児・妊産婦医療費助成事業 1,683万円
- 小児インフルエンザ予防接種事業【新規】 100万円

⑧障害者の支援体制づくり

- 障害者福祉事業（障害者自立支援給付費、地域生活支援、補装具給付、鮫川福祉会への補助など） 1億558万円
- 重度障害者支援事業（重度心身障害者医療費など） 888万円

農村の景観の維持と活用を「まめ」な暮らしで

自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現

①道路網・道路環境の整備

- 村道・橋りょう維持管理事業（除雪作業、道路環境美化、維持補修工事、日陰林伐採、原材料支給など） 1,832万円
- 村道側溝布設工事（名下下野町線）【新規】 200万円
- 村道側溝布設工事（官沢西山線）【新規】 400万円
- 村道新設改良事業（鮫川中学校線、壇ノ岡線）【新規】 5,100万円

②公園・緑地の整備

- 館山公園整備事業（記念植樹用苗木購入、遊歩道グランドデザイン委託）【新規】 など 162万円

③水環境・環境の保全と再生

- 簡易水道事業（簡易水道特別会計繰出金） 5,000万円
- 不法投棄物巡回指導員設置事業 227万円

④水を大切に、環境に配慮した排水の処理

- 浄化槽設置整備事業（浄化槽15基設置など） 711万円
- 集落排水事業（集落排水事業特別会計繰出金） 2,083万円

⑤地球温暖化の防止

- 太陽光発電設備設置補助金 240万円
- 森林環境税交付金事業（森林環境学習など） 412万円

⑥放射性物質除染対策

- 除染対策事業（住宅用地除染、農用地除染、線量低減化活動支援事業補助金など） 1億457万円

⑦その他

- 東白衛生組合・東白斎苑負担金 6,236万円
- 宿ノ入地内治山施設工事【新規】 800万円

使いみち

第3次鮫川村振興計画
【まめな暮らしを生かした村づくり】H25
予算

振興計画に基づく各分野のお金の使いみち（一般会計分）をお知らせします。

地域資源の活用を「まめ」に

独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現

①環境と健康を食べる

- 農産物加工・直売所運営事業（施設管理委託、農産物備蓄倉庫建築工事）【新規】 など 4,769万円
- まめで達者な村づくりプロジェクト事業（アイディア料理コンテスト・郷土料理を楽しむ会開催など） 74万円
- ゆうきの里づくり事業（有機栽培推進、学校給食米栽培奨励、野菜冬季出荷対策など） 238万円
- 中山間地域等直接支払交付金 1億509万円
- 豊かな土づくりセンター運営事業（施設管理委託など） 646万円

②農村の景観と文化を生かす

- 交流施設運営（交流施設特別会計繰出金） 472万円
- グリーン・ツーリズム推進事業（農村体験ツアー、鮫川の食P R活動など） 185万円
- 農村交流施設（山の里）管理委託 86万円
- 東京農大連携事業 119万円

村民1人あたりに使われるお金は733,166円（前年度比44,557円増）です。

民 生 費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金	155,121円 (10,210円増)	教 育 費	学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金	62,389円 (873円減)
公 債 費	地方債（村の借入金）を返済するためのお金	101,008円 (16,281円増)	土 木 費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金	51,513円 (3,495円増)
総 務 費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金	98,503円 (13,357円減)	消 防 費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	31,003円 (3,785円増)
農林水産業費	農林業の振興や農林道の整備などのためのお金	96,666円 (1,388円減)	災 害 復 旧 費	災害により被災したさまざまな施設を復旧するためのお金	15,656円 (767円減)
衛 生 費	保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金	88,636円 (21,243円増)	そ の 他	商工業の振興、雇用確保、議会運営などのためのお金	32,673円 (5,931円増)

※一般会計のみ。H25.3.1現在の人口3,980人で計算



▶①平成25年度においても、グリーン・ツーリズム事業を推進し、村外に広く鮫川村の魅力を発信していく（写真は平成24年度に実施した東京都北区栄養グループ「食彩」の農村体験ツアー）。▶②災害発生時に被災者救護の拠点施設となる保健センターに、太陽光発電および蓄電池を導入することで停電時における電力供給体制を整え、万が一に備える。▶③定住促進住宅の建設を予定している伏木田地内の屋内ゲートボール場跡地。▶④平成25年度の除染は、青生野地区88戸の住宅周辺と、村内の水田および畑、採草地合わせて59.3ヘクタールを行う予定（写真は平成24年度に実施した鹿角平観光牧場除染）。